私とロータリー

寄稿

交換留学生でカナダに1年

中部名古屋みらいＲＣ
親睦・ニコニコＢＯＸ委員長
宮下恵子

私にとってロータリークラブとの出会いは、高校時代にロータリー青少年交換留学生として、カナダ・サスカチュワン州に1年間派遣していただいた時です。

〝青少年交換プログラム〟とは、一般高校生を対象に1カ年海外（オーストラリア、北米、南米、欧州、アジア）でホームステイし、現地の高校に通学することにより、国際親善大使として相互理解・相互親善を目指すプログラムです。成長期に親元を離れ、留学先で世界中の交換学生と出会い、交流することは素晴らしいことだと思います。

現在、中部名古屋みらいロータリークラブの一員として例会に参加しています。日常出会うことのできないような多くの「ロータリーとのご縁」を大切に、友愛の輪を広げて自己成長したいと思います。そして、青少年交換プログラムが素晴らしい制度であることを拡げ、微力ながら協力することにより将来のニッポンを支える若者が1人でも多く育つことを願っています。

〝Ｇｉｖｅ　ａｎｄ〟の精神で自分を磨き、今後ますます

素晴らしい先輩ロータリアンの方々に出会い交流することを通じ多くのことを学ぶことができ光栄です。私にとってカナダでの1年間は、大変貴重で大切な財産です。このようなロータリークラブに心より感謝しています。